

省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書  
段ボールコンポスト講習会

実施日	2021年 11月 24日(水) 10:00~10:45		
業務分類	段ボールコンポスト講習会 <del>サポート業務</del> 講師派遣業務		
対象	西岐波地区環境衛生推進協議会	場所	西岐波ふれあいセンター
対象者	西岐波地区住民	人数	10名(受講者8名、関係者2名)
受講者側担当者	宮森会長(西岐波地区環境衛生推進協議会)		
実施者 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 殿河内、支援者:太田(UNCCA)	
	立会者	-----	
実施内容	<p>地球温暖化の脅威・現況から始めて、宇部市のごみ処理の現況へと話を進め、温暖化防止と生ごみコンポスト化との関係に説明を繋ぎ、その上でコンポスト化の方法を説明した。詳細は以下の通り。</p> <p>(1)地球温暖化の脅威 気候変動による実際の災害を実例で紹介し、その脅威を伝える</p> <p>(2)生ごみ処理と地球温暖化 宇部市のごみ処理状況、生ごみ処理の問題点、段ボールコンポストの優位性を説明</p> <p>(3)段ボールコンポスト講習として以下の内容を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段ボールコンポスト必要器材</li> <li>・段ボールの設置方法</li> <li>・生ごみ投入方法等毎日の作業内容</li> <li>・堆肥として使用するまでの過程</li> </ul> <p>(4)質疑応答</p> <p>Q:大家族の家で一日 500グラム以上出る 場合は2セット用意した方が良いか A:日常的にそれだけの量が出るなら2セット必要と思われる。</p> <p>Q:段ボールはどこで買えば良いか A:ふれあいセンター(環衛連)に申し込む</p> <p>Q:どの程度まで小さくすれば良いか A:私たちは短冊切り程度までカットしている。ここまでカットすると翌日には 分解して無くなっていることが多い。大きめでも時間をかければ分解する。</p> <p>Q:魚の骨はどうか A:入れても問題無いが分解はしない。カルシウムなのでそのまま残る。</p> <p>Q:夏と冬とで違いはあるか A:夏の方が温度が上がり微生物は活発となり分解は早くなる。冬など元気のない時に微生物への栄養補給としては米ぬかや廃食用油が良い (その他の質疑は省略)</p>		
備考 感想・反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めての講習会実施であったが主催者から高評価を得た。</li> <li>・一通りの説明の後、質問時間を取ったが、UNCCA 側の実体験を伴う解説が好評だった。</li> <li>・次回は12月22日(水)に実施する予定。</li> </ul>		

